

アルミケース・パーツセット WP-CASELXA-OT3

組み立て説明書



ステレオ誌付録デジタルアンプ

LXA-OT1
LXA-OT3 } 対応

KYORITSU
共立電子産業株式会社

●必要な工具

- ・プラスドライバー No-1 No-2
- ・ボックスドライバー 対辺5.5mm(M3用)
- ・六角レンチ 2mm 3mm ⇒本セットに付属
- ・ラジオペンチ
- ・消耗品・模型工作用グリス

- この説明書は「LXA-OT1」基板を使用していますが「LXA-OT3」基板でも組み立て手順は同じです

●お断り

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットまたは半完成品です。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。
- ・完成後はお客様(組立作業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組み込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。
- ・また、本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

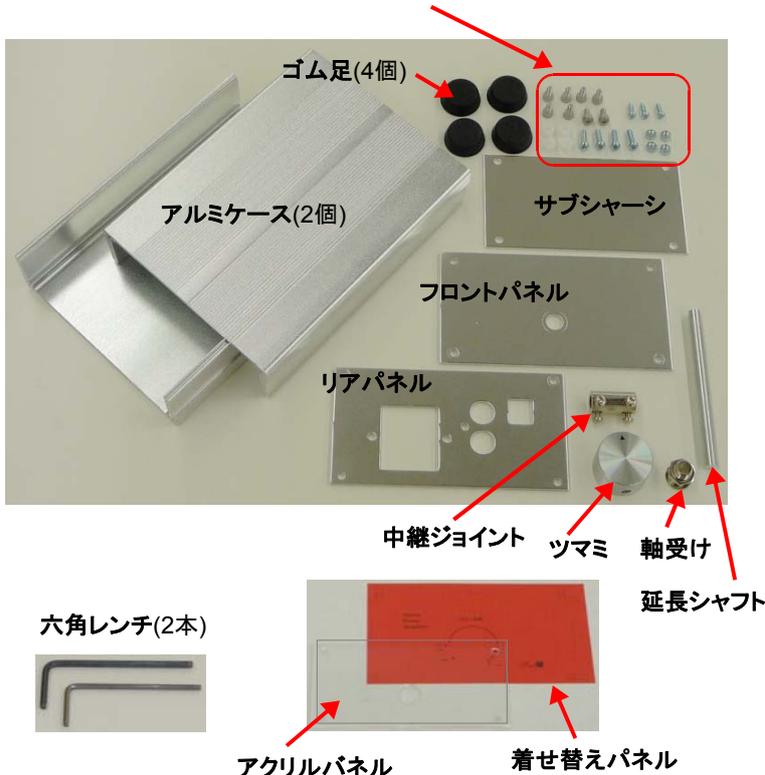
販売元:共立電子産業株式会社 共立プロダクツ事業所

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1
(06)6644-4447 FAX(06)6644-4448

●このセットに含まれるパーツ

ネジ類

- リアパネル取り付けネジ・六角穴つきネジM3x6mm 4本
- フロントパネル取り付けネジ・六角穴つきネジM3x10mm 4本
- 基板取り付けネジ・ナベネジM3x10mm 4本
- 基板取り付けナット・M3 4個
- 基板取り付けスペーサー・M3用長さ5mm 4個
- 基板固定用ネジ・タッピングネジM2.6x8mm 3本



●組み立て手順

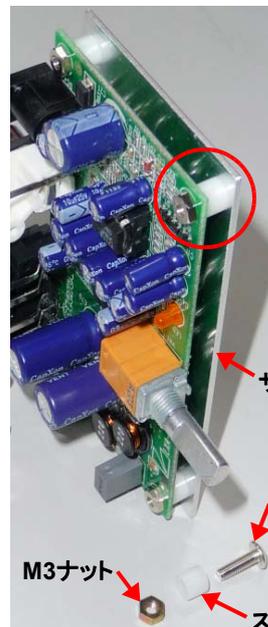


(1)「ゴム足」を取り付けます

- ・「ゴム足」のシールを剥がします



- ・「アルミケース」の底面の四隅に貼り付けます
- ・「アルミケース」は同じものが2個はありますが、どちらを使用してもOKです



(2)「アンプ基板」を「サブシャーシ」に取り付けます

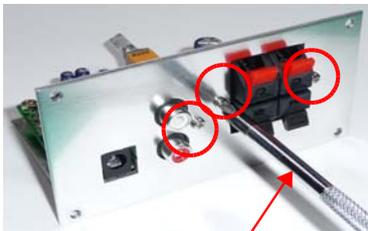
- ・「スペーサー」を間に挟んで「ナベネジ M3 x 10mm」と「M3ナット」で取り付けます(4カ所)
- このとき、少しグラつく程度に軽く締めておきます

サブシャーシ

ナベネジM3x10

M3ナット

スペーサー



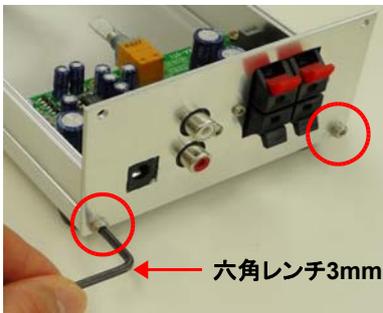
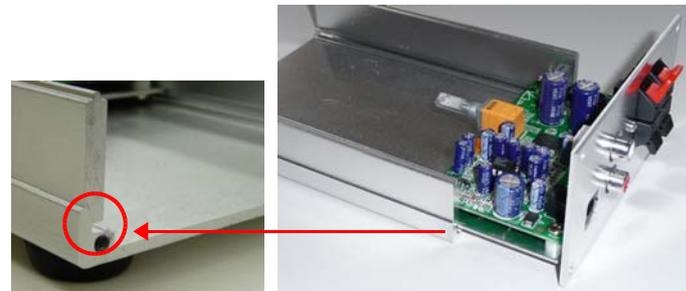
(3)「アンプ基板」に「リアパネル」をネジ止めします

- ・ブルーの保護シートを剥がしてキレイなアルミ地肌が現れた方を外側にします
- ・タッピングネジM2.6 x 8mmを使用します(3カ所)
 - ・スピーカーターミナル・・・2カ所
 - ・RCAピンジャック・・・1カ所

プラスドライバーNo-1

このとき、最後まで強く締めずに少しグラつく程度に軽く締めておきます

(4)「サブシャーシ」を「アルミケース」のスリットに差し込みます

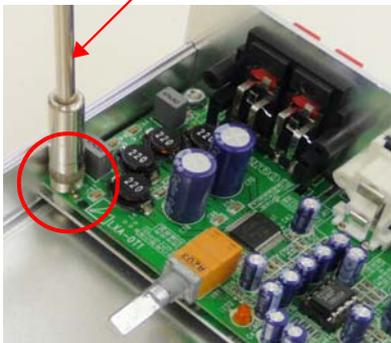


(5)「リアパネル」をアルミケースにネジ止めします

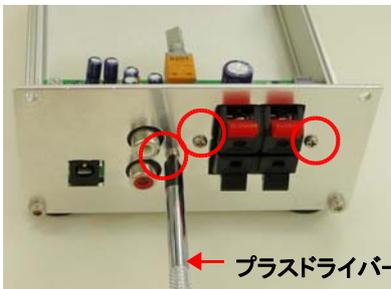
- ・六角穴つきネジM3 x 6mmを使用します(2カ所)
- このネジはしっかりと締め付けます

六角レンチ3mm(付属品)

ボックスドライバー



(6)軽く締めておいた「M3ナット」を締めつけます(4カ所)



(7)軽く締めておいた「タッピングネジ」を締めつけます(3カ所)

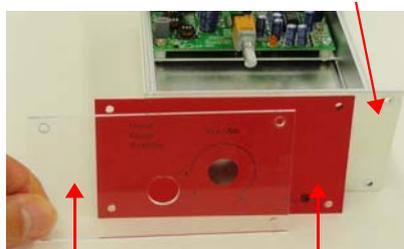
プラスドライバーNo-1

(8)「フロントパネル」に「軸受け」を取り付けます



- ・ブルーの保護シートを剥がしてキレイなアルミ地肌が現れた方を外側にします
- 「軸受け」を外側から穴に通して内側からナットで締め付けます

フロントパネル



(9)「フロントパネル」を取り付けます

- ・「フロントパネル」と「着せ替えパネル」と「アクリルパネル」の3枚を重ねてネジ止めします
- ・六角穴つきネジM3 x 10mmを使用します(2カ所)

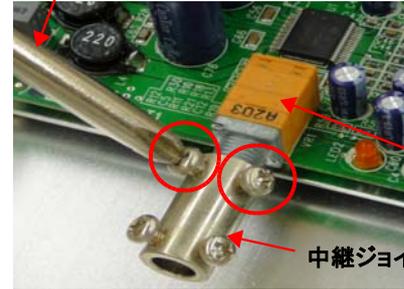
・「着せ替えパネル」のつくりかたは別紙「手作りオーディオレシピ」をご覧ください
なお、このセットには「赤色」のサンプルが1枚ついてます

アクリルパネル 着せ替えパネル



六角レンチ3mm(付属品)

プラスドライバーNo-2



(10)「アンプ基板」のボリュームに「中継ジョイント」をネジ止めします

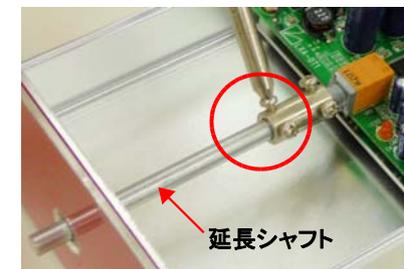
ボリューム

中継ジョイント



(11)「延長シャフト」に「グリス」を塗ります

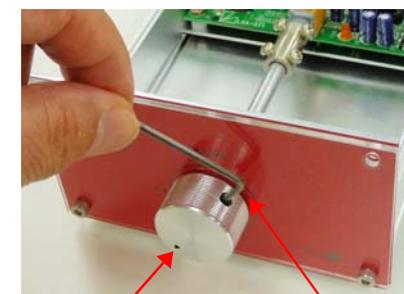
- ・「軸受け」と接触する部分全周に薄く塗りつけます



(12)「延長シャフト」を取り付けます

- ・「軸受け」側から「延長シャフト」を通して「中継ジョイント」に差し込み、ネジで固定します
- ・「軸受け」からハミ出たグリスはティッシュペーパーなどで拭き取っておきます

延長シャフト



(13)「ツマミ」を取り付けます

- ・アクリルパネルと接触しないようスキマをあけて、着せ替えパネルの「OFF」の位置とツマミの矢印を合わせます
- 六角レンチで締め付けます

ツマミ

六角レンチ2mm(付属品)



(14)「アルミケース」の上側を乗せてネジ止めすれば完成です

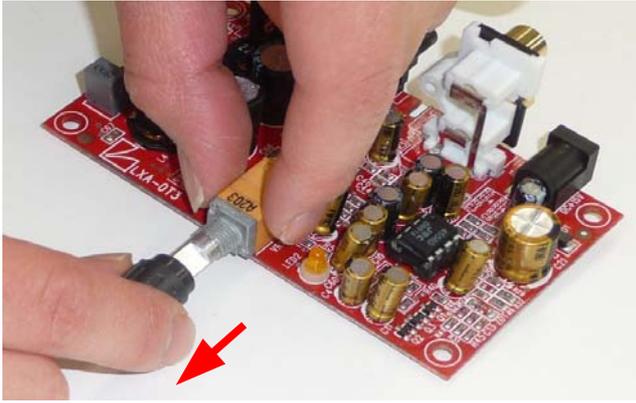
- ・ネジ穴が合いにくい時は下側のネジを少し緩めればうまく合わせることができます
- その後4本のネジを締め付けます

●スピーカーなど外部機器との接続についてはアンプ基板が同梱されていた「ステレオ誌(2014年1月号)」をご覧ください

●組み立て説明書の補足

①基板に付いている「つまみ」のはずし方

- ・片方の手で「ボリューム」をつまんで、もう片方の手で「つまみ」を引き抜きます



真っ直ぐに引き抜きます

②「延長シャフト」の材質が変わりました

- ・「アルミ」から「真鍮(しんちゆう)」に変更し、よりスムーズな回転が得られるようになりました。
- サイズは同じですので組み立て要領は変わりません

